

平成21年度第1回「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市推進委員会会議録

日 時	平成22年1月13日(水)
場 所	市立体育館・青少年センター3階 第1研修室
出 席 者	(委 員)花木 義輝 委員 井原 一久 委員 野島 さゆり 委員 濱田 雅義 委員 大嶋 三郎 委員 (事務局)橋本社会教育部長 木高スポーツ・青少年課長 権藤課長補佐 寺本主査 石原課員
事 務 局	スポーツ・青少年課
会議の公開	公 開
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議題

- ・各スポーツクラブの20年度事業・決算報告及び平成21年度事業計画・予算について
- ・平成20年度末基金額について
- ・「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市・阪神南・兵庫県連絡協議会の活動について

(3) その他

(4) 閉会

資料確認 平成20年度「スポーツクラブ21ひょうご」基金報告関係書等

司 会 者 それでは、平成21年度「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市推進委員会を開催したいと思います。

花木委員長からご挨拶をお願いいたします。

委員長挨拶 平成21年度の「スポーツクラブ21ひょうご」の芦屋市推進委員会をこの寒い中、開催いたしましたところ、又ご多忙な中ご出席いただきましてありがとうございます。

スポーツクラブもそれぞれの各クラブで懸命な努力を頂いて推進をされ、おかげさまで、すべてのクラブが順調に運営されているようでございますので、引き続き平成22年度からも各クラブの活躍を期待して、推進委員からのご意見をよろしくお願いいたします。

司 会 者 本日、藤原教育長が他の公務のため欠席させていただいておりますので橋

本社会教育部長がご挨拶させていただきます。

橋本部長 平素は、スポーツご尽力いただきあつくお礼申し上げます。先ほど濱田委員とお話させていただいていたのですが、子どもの体力が最近、著しく落ちてきているのではないかと。2年ほど前から言われてきていましたが、今回の全国の体力テストが行われ、結果を見ると、兵庫県は全国レベルより低い、芦屋市はかなり低いと結果が出ています。新聞の中身で言うと身長が1969年ざっと40年ぐらいに前になりますが、男子は平均身長140.4cm、昨年は145.0cmということで、5cm身長は高くなっている。女子は平均身長142.7cmで昨年は146.8cmということで、4cm身長が伸びている。体重は男子は1969年で33.7kg、2009年では、37.6kgということで、女子は1969年33.6kgで2009年38.8kgということで、身長・体重は増えている。小学校5年生で50m走が全国平均で男子では9.37ですが、兵庫県では9.33ということで全国では15番目、女子は全国平均が9.6ということで、兵庫県は9.63で全国では21番目です。体力はかなり劣っている。ソフトボール等他の種目でも下回っている。

体育についても2極化といいますか、学者がいろいろ言っておられますが、学習でも体育でも普段スポーツにから携わっていたり、いろんなコミスクとかスポーツクラブ21の活動に入って運動をしている子ども達はそれぞれ体力があると聞いていますが、そういう活動に入っていない子供達は、非常に低レベルにあり、それを引き上げていくことが大きな課題になっているかなと思います。

いろいろ申し上げましたけれど、芦屋市は生涯スポーツということで、小さいときから人生を終える時まで、楽しくスポーツをし、健康で暮らすということを目指しておりますので、スポーツクラブ21の会議を通じましてご意見、ご提案をいただき、少しでも子どもの体力向上を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

司 会 それでは議事に入りたいと思います。

議事進行を花木委員長よろしく願いいたします。

花木委員長 それでは、本日の議題に入ります。

各スポーツクラブの平成20年度事業・決算報告及び平成21年度事業計・

予算についてを事務局から説明をお願いします。

事務局 資料の平成20年度「スポーツクラブ21ひょうご」基金報告関係書をご覧ください。

この資料は県の教育委員会事務局担当課に提出した資料です。

基金報告書・・・各スポーツクラブの名称の次ぎ欄に前年度末の基金残額を記しています。

次ぎの欄の本年度基金積立は本市スポーツクラブは19年度で基金の受領が終了しています。

20年度の各クラブは基金を取崩し額を継ぎの欄に記しております。

20年度の基金残額がそれぞれ、記してある金額になっております。

<資料 基金報告書を説明>

この基金報告書に記してある金額は基金のみの収支決算額であって、会費、雑収入額等は記してありません。

次ぎのページのA3用紙は各クラブの創立年からの収入、支出の一覧表になっております。

基金報告関係・・・この一覧表の金額と各スポーツクラブの預金通帳との金額は一致しております。

表の左下記入してある金額が基金の残額です。会費の欄はそれぞれのスポーツクラブで会費として収入のあった金額です。雑収入として、銀行利息、イベント収入、広告収入等の額を記してあります。

基金口座残の欄は各クラブの通帳に記されている金額を記入しています。裏表に全クラブの報告書を記してありますのでご覧ください。

次ぎのページからは、各クラブ毎の収支決算書、事業報告書を綴じておりますのでご覧ください。

以上が平成20年度基金関係書の説明ですが、ご質問がございましたらお願いいたします。

2番目の議題であります、平成20年度基金額についての資料についても説明させていただきましたので、資料を見ていただければお解かりいただけると思います。合わせてご質問があればお答えいたします。

花木委員長 ご質問はありませんか。

次の議題の説明後にでも質問してください。

事務局 議題3の「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市連絡協議会の活動ですが、平成20年度の芦屋市連絡協議会は5月21日、9月9日、11月5日、3月11日の4回開催しております。

第1回は連絡協議会の役員の決定、県・市連絡協議会の会費について、平成20年度の事業について、平成20年度地域スポーツクラブ運営補助事業に係る現地確認調査及びクラブアドバイザー派遣事業について協議し、平成20年度全県連絡協議会第1回理事会の報告を19年度の会長から報告を受けました。その他の項目で小学校施設の使用契約についてはクラブによっては、コミスクが使用契約し、その施設をスポーツクラブ21が使用している、又、物置・クラブハウスはスポーツクラブで使用申請しているクラブもあるとの報告を受けました。

第2回は、全県サミットの報告、平成20年度阪神南地区交流フェスティバルについて、芦屋市推進委員会で会長が各クラブの現状を報告するためのクラブ育成チェック表の提出について、基金通帳の8月×の利息通知書の写しを各クラブへ配布しました。

第3回目は、平成21年度の「スポーツクラブ21ひょうご」阪神南地区交流フェスティバルの当番市が芦屋市になる件、芦屋市推進委員会で連絡協議会の会長が各クラブの現状、問題点等を説明する。各クラブの自己資金の基金通帳からクラブの通帳への移行手続きについてを協議、野島会長から第2回全県連絡協議会の報告を受けました。

第4回目は野島会長から第3回全県連絡協議会の報告、事務局から芦屋市推進委員会について報告「2009親子でパス！すきっぷ21-ふれあいサッカー教室に岩園スポーツクラブ21が申請し、実施は決定した報告、平成21年度阪神南地区交流フェスティバルの当番市としての内容を協議しました。事務局からは平成20年度の基金残額を3月末までに基金通帳に返金していただきよう連絡しました。

それでは、資料の「スポーツクラブ21ひょうご」クラブ育成チェック表一覧をご覧ください。この表は県の調査用紙を基に作成し、各クラブの会長に自己評価していただきました。

資料説明

- ・当該地域の人口数は平成21年11月の芦屋市の調査した人口数です。

・加入率は当該地域の人口に対してのクラブ会員数です。

要因と細目についての評価及び20年度の評価については、昨年の推進委員会で説明させていただきました内容です。野島会長から補足説明をお願いします。

野島委員 私も書きながら思ったのですが、自己評価ですよ。自己評価する時に、朝日ヶ丘ではこれで精一杯だから、満足かなというところもありますが、でもネットワーク化とか、広域化・波及効果といわれてもどこまで、どう評価していいのか、自分達だけで満足しているけれど、他からみるとどこからどこまでを広域化と見るのかを悩みながら書きました。一貫指導、多種目、多世代、多世代というのはほんとに3世代でできているのかが悩むところです。この欄にはみなさん交流ができていると書いていらっしゃいますが、中間層の中学生、高校生がほんとに少ない。会員の中で13歳から40歳までの人が少ないから多世代と言えるかどうかと思いながら書きましたし、その人たちが、さあどこで活動するかというと活動場所が無いということであって物理的に無理なところがあるから、それを除けたらクリアするとか、その辺が書きながら悩むところです。みなさんどう思われるかお聞かせください。

クラブハウスも頻繁に利用していると私も書いたのですが、確かに、若いお母さん達は憩いの場として使用しているので、いつも満室なのですが、そこで、子ども達のために協議をされているので良いとは思いますが、その人達以外(傘下団体等)が使うことは無いのです。頻繁利用ということもどう捕らえるかで変わってくるのでこの評価はみなさんまちまちだろうなと思いながら書きました。シビアには書けないんです。せよといわれても、これ以上のことはできないし、人数を増やせといわれても、施設が無いのでこれ以上増やせないし、そういうことなのですがどう思われますか。

井原委員 会費の設定はどう設定されていますか。

野島委員 私のところ(朝日ヶ丘スポーツクラブ21)では設立時から1,000円です。たぶん他のクラブと比べると一番たくさん貯まっていると思います。基金以外で300万円ぐらいあります。これが、基金を取り崩してしまった後に活用していこうと思っている資金です。今千円を頂いているのでその千円を何に使うかという機器の維持費です。維持費とは備品管理や印刷物等で、どこからも入ってなくなったときに使用しようと思って、今はそのまま置いて

いる。

橋本部長　　そういうこと言うと、宮川クラブはすでに基金を使ってしまっているの
で、苦しいですね。

野島委員　　そういう意味では苦しいでしょうね・・・これから、会費を徴収すると
おっしゃっていました。

橋本部長　　1,000円ですか？

野島委員　　今年から徴収するようになったと思います。

橋本部長　　宮川だけ管理費が減っている。

事務局　　昨年度までは文化クラブもスポーツクラブに所属していたが、今回文化ク
ラブはコミスクへお戻しになり、スポーツのクラブだけになったので、会員数
が減っております。

橋本部長　　スポーツクラブ21の設立までの形態にもどったわけですね。

野島委員　　宮川の会費は以前100円だった。100円の会費だとみんな入るが、1
000円になると入ってもらえなくなる。

朝日が丘スポーツクラブはスポーツクラブのみ会費をいただいている、文
化クラブからは会費をいただいている。提出している用紙の人数と違うのは、
親子体操教室があるが、幼稚園就園前の幼児が相手なのでなんかもらえなくっ
て、その30人も会員としての人数には入っていないが、事実上はスポーツクラ
ブの一つの団体として活動している。

事務局　　全体を見て解ったのは、野島委員が言われたように、使用できる施設の枠
がめいいっぱい使用しているので、これ以上増やすことができない、クラブを
増やしても練習会場が無いという状況です。

花木委員長　　会場の空がないということですか？

野島委員　　そうです。運動場も体育館もめいいっぱい使用していて、この間、新しい
クラブができましたが、スポーツクラブで使用できる場所が無いので、朝日が
丘には悠々クラブ(福祉関係)という部屋があるが、その場所をお借りして土
曜日に活動しようとしています。体育館は命いっぱい使用している、幼稚園を
お借りしようと思ったら、15:30には終了してほしいと言われた。子ども
達は2時~3時頃に学校が終わるので、幼稚園は使用できないのが現状です。
学校の体育館は夜遅くは空いている時間もある。6時以降は空いている曜日

もある。しかし、子どもを6時以降に学校で練習させるのは、地域がら安全面から考えると無理な点が多い。

花木委員長 体育館を種目で使用していると思うが、同じ種目が週2回使用しているとか、週3回使用しているということは無いのですか？

野島委員 有ります。空手教室が始め立ち上げたとき(10年前)に、児童が塾やその他の理由で週一回だと参加できにくいので週2回にしてほしいとのことで、2回使用しています。その当時は体育館の使用が空いていたので使用していただき、現在までに至っていますが、すでに10年もたっていることと、週2回でバランスをとって生徒はどちらかの曜日に来るといわれるのでいまさら週1回にしてほしいとは言えない状況です。最初、活動グループが多くなった時には週1回にしてほしいとのことは伝えてあったのですが・・・そこが難しいです。

橋本部長 校庭開放が少ない。

野島委員 運動場は空いていても、15:00や16:00に指導してくれる指導者が現実には無いでしょう。

橋本部長 リタイヤされた方とか、学生とか無いですか？

野島委員 数少ないです。指導者の都合で土曜・日曜の活動になってしまう。

見ていただいたら解りますが、お商売されている方が指導者の場合のみしか平日15:00からのクラブは活動できていない。指導者は無料で指導しているので、指導者を見つけるのが難しい。

花木委員長 朝日ヶ丘は放課後、何時から活動しておられるのですか？

野島委員 15:30からです。本来なら、学校が終了したら一旦家に帰って、もう一度学校へ来てスポーツクラブに参加しなければならないが、地域がら、山の上なので大変なので、校長先生にお願いしてスポーツクラブに参加していることを目をつむってもらっている。保護者が来て見ている。

橋本部長 一旦帰ると、学校へ上がってくるのは大変、できても、クラブの開始時間が16:00以後になる。

野島委員 はいそうです。学校が終わってから、会場を貸していただくので、学校が15:30ぐらいに終了するので、それ以後になり、また、家に帰ってからもう一度学校へ来て練習開始となると、16:00過ぎになる。

橋本部長 地域がら家に帰ってから学校にもどってくるのは40・50分かかかるので、

4時を過ぎてしまいますね。

事務局 会費の件ですが、芦屋市の場合は、使用されているクラブ（種目クラブ）が自分達で会費を集めて運営しておられるので、スポーツクラブ21の会費はスポーツクラブ21で主催する事業でお使いになり、各種目毎のクラブは自分達で集めた会費で活動している。

野島委員 だから、自主運営ができていますか？の問のところには良い評価をつけた。会計もきちっとしておられますし、各クラブは完璧にできています。尚且つ、私達スポーツクラブ21の全体の会費もいただいているから、個人が出す金額は他のスポーツクラブと比較すると多い。

井原委員 スポーツクラブへの会費はスポーツクラブの決算書の収入の欄のところに入っているのですね。

野島委員 はいそうです。種目クラブの会計はそれぞれ種目クラブで会計処理してるので、スポーツクラブの決算は各種目クラブの収入・支出は記入されていません。

井原委員 種目クラブの年間の予算はどのくらいですか？

野島委員 たぶん、種目クラブによっては大きな金額で活動しておられるクラブもあると思います。空手などは、大人教室、こども教室とインターネットで募集しておられますので、いろんな地域から参加されています。インターネットの力は大きい。地域以外の方も参加されているので、スポーツクラブ21の会費から考えると、ちょっと高く3000円くらいの会費を取っておられます。

花木委員長 地域外の方は入るといことは、スポーツクラブには抵抗はないのですか？

野島委員 参加希望者の校区のスポーツクラブに空手が無ければ、芦屋市在住なら参加を認めています。

橋本部長 芦屋市内での在勤、在学も認めています。

花木委員長 インターネットでの募集の場合は神戸市、西宮市の方も応募されると思いますが、どうされていますか？

野島委員 2～3人居られます。

朝日ヶ丘の場合は、遠いところから車で来られると駐車場が無いので困ります。駐車は5・6台しか駐車できません。朝日ヶ丘小学校には駐車場が小さくて困っています。

花木委員長 年間千円の会費のスポーツクラブがほとんどですけど、その額で基金が無くなってもクラブ運営はできますか？また、できていますか？

野島委員 朝日ヶ丘の場合は、会員400人なので、会費が40万円です、年間40万円あれば、備品等機器の維持費だけですので、十分賄えます。ただ、事務用機器、スポーツ用備品を買う時（新しく、又買い替え）にどうするかが問題です。300万円ある預金の取り崩し額をどう少なくするかを考える必要はある。一つの方法として、朝日ヶ丘にあって他クラブが持っていない備品を他クラブに有料でお貸しして、その借用料を貯めて、備品購入費のたしにしようとしています。工夫すれば何とかかなと思っています。会費以外に収益を上げる事業をいくつか実施しています。その収益が年間50万円ぐらいありますので、おおかた100万円近くあります。ただし、スポーツクラブ21だけではむつかしいのでコミスクと合わせて事業をしているので、備品もコミスクと共同で使用するようになっています。コミスクの補助金も年間27万円なので、それだけではコミスク活動もできないので、スポーツクラブとの共同で事業を実施し、収入を得ています。

花木委員長 話は前後しますが、会場の不足についてですが、小学校の体育館を一種目だけで独占するのは大きすぎるので、2種目で使用しても十分やっていけるのではないかという種目はありませんか。

野島委員 それは、すでに実施しています。ただバスケット競技だけはできません。今でも参加者が多いので満杯です。空手とバドミントン、縄跳びとクォーターテニスのように半分ずつ使用していただいています。

花木委員長 朝日ヶ丘はそういうふうに使われていますが、他のスポーツクラブはどうですか？

野島委員 他のスポーツクラブは詳しくは解りませんが、朝日ヶ丘ほど使用団体数が多くないので体育館を2種目以上で使用しているクラブは少ないと思います。

事務局 スポーツクラブの傘下の種目、種目の数、又種目の参加人数で違います。

花木委員長 スポーツクラブによって違うのですね。他のスポーツクラブによっては、会場の使用方法でまだ新しい種目クラブができることもありえるということですね。

野島委員 三条スポーツクラブの加入率8.3%というのは、すごい数字だと思いましたが、これは、種目クラブの会員は120人なので655人と書いてあるの

は一日イベントへの参加者も数に入っているのでしょうか。

事務局 会費納入者が655人です。三条は週に何回の種目クラブ参加者だけではなく、ラジオ体操とか運動会等の参加者も会員として位置づけておられるので、655人となります。

野島委員 朝日ヶ丘の場合は、先日の餅つき大会の参加者は900人であった。餅つきの会費はいただいているが、その他のイベントは参加費を100円徴収するので、その収入は会費ではなく別収入としている。

井原委員 一番の問題は、新しいサークル等ができて、使用できる場所が無いということですか。私が調べたことですが、スポーツクラブ21の平均の加入率ですが、だいたい3%なのです。4.38%の加入率はすばらしいと思います。新しくサークルを作るのではなく、今あるクラブ(サークル)の集客をあげていく方向しかないというのが今の現状ですか。

野島委員 サッカーは100人以上活動している。今以上あの狭い運動場で活動するのは難しい。芦屋一小さい運動場に今以上の人数を入れるのはできない。朝日ヶ丘はサッカーも野球も正式のコートが取れない運動場です。野球も現在70人強いるので、それ以上の人数は難しいと思います。

ミニバスケットボールなどは、もう少し練習させてやりたいが、施設が無い、コーチ達も平日働いているので金・土しか指導できないし、学校行事があれば体育館は使用できない状態です。先日も苦肉の策で山手中学のクラブ活動終了後、日曜日の夕方から借りたくらいです。

運動場は使用できる日が多いが体育館が使用できる日は運動場比べて少ない。その上使用する団体が多いので余計に使用日が少ない。音楽会で1ヶ月使用できない、卒業式、入学式で又1ヶ月使用できないのがスポーツクラブにとって大きな問題です。

井原委員 他のスポーツクラブも同じような問題をお持ちですか？

野島委員 他のスポーツクラブも良く似たものだと思います。

橋本部長 施設が絶対に不足しているのはどのスポーツクラブも同じだと思います。

野島委員 ミニバスで学校の現役の教師が指導している宮川のミニバスケットは毎日練習している。打出浜ミニバスの男子と合同で毎日練習をしている。体育館が夕方他の種目が使用しないのかな？と思って・・・毎日練習できるクラブと週2回のクラブとでは力の差はつきますものね。

井原委員 指導者についてお伺いしますが、指導者謝金はどうなっていますか？

野島委員 スポーツクラブで設立した種目はほとんどボランティアです。父兄を集めてスポーツクラブの役員として指導者謝金を払う方向での話しをしたが、野球のお父さんコーチから「私達はもらえない」と言われた。それは、報酬をもらうと、きっちと練習に出てこなくてはならないので、仕事や家の関係で出てこれないことがあることを考えるともらえないと言われたので、盆暮れに小額の物でお礼をすることになった。空手は毎月の指導料は取っておられると思います。野球や、サッカーはお父さんコーチが多いので難しいかもしれない。文化活動はそれなりに皆さん指導料を払っておられます。運動クラブのコーチの数が多い。少年野球チームで10人以上のコーチがいるのでその人たちに指導料を支払うことになれば大変な額を集めなければならないので無理だと思います。

スポーツクラブ YAMATE はバスケットについては、半プロの指導者なので報酬を支払っている。スポーツクラブによっていろいろなケースがあると思います。宮川スポーツクラブは基金がゼロですが、会費を集めるにしてもこれからはどうなりますか？

権藤課長補佐 先ほどのお話のように、市内のスポーツクラブは全体会費ではなく種目会費を取っておられるので、連絡協議会で話しが出るのは、最低のサービスはコミスクができた当時から活動している状態で最低のサービスはできる。それは、宮川だけでなく潮見もそれぞれ会費は取っておられて、維持活動はできる、ただそこに地域コミュニティとしての各校区でのイベントは今までは多額の基金があったが、それがなくなると活性化ということを考えると難しいとおもいますが、各クラブは自主運営になると思います。

野島委員 それは置いといて、備品の維持管理はどうするのか、とういことがありますよね。基金がゼロになっても、県に報告義務があるんですよね。県の研修会でお聞きしましたよね。

事務局 基金がゼロになった場合、基金報告を県に提出しなくてもよいかとの質問に、県は提出していただきますとの回答があった。収支決算書の提出は必要ですとの県からの回答であった。

野島委員 基金が無くなっても、スポーツクラブ21が活動していることの報告として、書類は出さないといけないと県の方が言われました。

橋本部長 基金は設立時に必要な経費に対しての補助金なので、その後スポーツクラブの活動を続けていってもらいたいことなので報告は必要ということですね。

野島委員 そうです。その基金を土台にして、作ってそのご維持していくかを見ていくということでした。

事務局 宮川スポーツクラブは20年度の決算を見ると、拠点整備費は基金から支出していますが、事業費は自主財源から8割以上支出されていますし、事務局費もほぼ自主財源から支出しておられるので、会費でなんとか賄っていかれるのではないのでしょうか。大きな行事をされると時にはその都度資金の収集の方法を考えられるのではないのでしょうか。

チェック表の4枚目を見ていただきますと、運営上の課題・悩みや将来の構想等と書いてありますが、朝日ヶ丘は次ぎの役員を育てておられますが、岩園は役員のほとんどがボランティアであり、後継者が育っていないという悩みを抱えておられます。精道スポーツクラブは昨年も同じでしたが、いわゆる総合型のスポーツクラブを目指して進んでいるが、なかなかうまくいかない。各種目クラブで運営するのではなく、全種目のクラブやサークルをスポーツクラブ21が抱えて運営していくという方向へ動いておられるようですが、うまくできていないということです。潮見スポーツクラブは陽光町等の地域が増えているが、その地域の方々がスポーツクラブに参加していただけるような試案が無いとこと。スポーツクラブYAMATEは地域性もあり、一度家に帰ると学校へ上がってこない、又大人も休日でも学校まで上がってきにくいので参加者が少ないことを悩んでおられます。宮川スポーツクラブは「誰でも、どこでも参加できる」ということが達成できていないのでこの点を問題点とし、中高生や20歳代～40歳代の人達のも参加してもらえるような事業を開発するという課題をもっておられます。

橋本部長 今のスポーツクラブを総合型にすることは可能ですか？

野島委員 芦屋は無理でしょう・・・

橋本部長 小学生からスポーツクラブに入り、中学生、高校生では学校の部活で活動する、もしくは地域スポーツクラブで活動し、社会人になってもスポーツクラブで活動していくことは難しいかな？ ゆくゆくは指導者になってスポーツクラブに帰ってくることは難しいかな？

野島委員 うれしいことに、空手やバスケット、野球クラブには何人か中高学生にな

っても何人が来てくれています。教えにも来てくれていますので、これが定着してくれることを願ってます。市内の中・高でなく私学へ行った子も来てくれています。

役員になってくれる人も、若い方で、コミスクの役員になる人はPTAの役員にもなる方が多いので、今は前PTA会長がコミスクの会計をしていただいているが、PTAの役員をしていただいた方には、必ずコミスク・スポーツクラブ等の役員に帰ってきていただいている。そうするとPTAとコミスク、スポーツクラブのつながりができ、理解していただけるので非常にスムーズにことが運ぶんです。事業実施の時はドンとお手伝いしていただけるのです。心配ないのです。

野島委員　今は苦慮していないが、これもいつまで続くか・・・ボランティアでやってきて、まったく無償なので、これでいいのかと自分でも思っているのですが・・・

井原委員　後に続く方がいらっしゃるのが問題ですよ。そこがつまると次ぎが続かなくなるので・・・

野島委員　今は、働く方が多いので、なかなか平日は無理、また働いているから土・日曜日は家のことをしなければならぬということですが、私は動けるときがけでいいと言っているんです。だから大勢の方に入ってもらっていて、その中でその時に動ける人で動くという方法をとっている。

例えば2人で1人前の仕事をしたいとお申し出があればそれでお願いしています。コミスクのあり方など、ボランティアでやれるものかどうか行政も考えてほしいですね。

橋本部長　子ども会、自治会等で地域協議会を作って活動しておられるところもある。マンパワーがあるところも有る。かなりコミスクの中でも難しいところもあり、限界を迎えているところもあるかも知れないし、まだうまくいっているところもある。

野島委員　コミスクが立ち上がった時のように「施設と使用団体の維持管理だけやってもらったらいいですよ」だけだったら、難しくはないです。いろんなイベントをしたり、自主財源を求めるには何かをしなければならぬと思ってやるじゃないですか、そしたら年間通してみたら毎月何かを行っている。ちょっとやりすぎかなと思いますが、お金なしの動きをして、サークルの活動の割り振り

だけでよいのであれば、それはそれで成り立つのですが、ただ、1300万円
いただいてしまったものだから、していかないといけないのでほんとにしんど
い事業です。

井原委員 この加入率を拝見していると4.3%の稼働率だと、すごくうまくいっ
ていると思います。岩園も4.7%ですね。4%台のスポーツクラブはうまくいっ
ているクラブだと思います。

クラブによっては、数のカウントに特異性があるようですが、逆にうまく
いけないクラブ、集客率の悪いクラブはどんなテーマがあるんですかね。
たぶんうまくいっているのは、各種目クラブの会員があつまって、施設運営
もうまくいっていて、イベント等の参加者も多い。うまくいかないクラブはど
ういう問題をおもちなのでしょうか？

野島委員 たぶん悩んでいるが、指導員と会員の確保でしょうね。会員の確保は高齢
者か子供達かしかないんです。種目もそんなに多種目はできないし、それは朝
日ヶ丘についても同じな悩みで、もう少し若いおかあさんが入会してくれたら
いいのにといつも言っている。平均年齢が高いですもの。

事務局 婦人バレーボールクラブが校区でできても校区内で試合ができるほど人数
がない。結局は市立体育館で他校区のチームと練習しながら試合をするとい
うのが現状です。スポーツクラブ内で2チームが作れて試合ができる人数は集
まらない。バトミントンもしかりです。スポーツクラブにバドミントンのクラ
ブはあるが試合ができないので市立体育館へ集まって練習や試合をしていま
す。

野島委員 スポーツクラブのクラブに入ると、地域の事業にお手伝いをしなければなら
ないから、それであれば、少々金額が多額でも、習い事だけできる団体や、
民間のスクールに入っていらっしゃいます。

橋本部長 中・高校生は部活があるので、まず地域に入ってくることは少ないと思
います。トップアスリートが居て、その指導を受けられるようでないと、中高生
はなかなかスポーツクラブ21に入ってくないと思います。

野島委員 現在バドミントンに13・4人の高校生以上で活動しています。

井原委員 指導者への報酬と会員の会費が課題ですか。

野島委員 そうですね。コミスク活動は、会費が要らないものと思っているのでし
ょうね。お母さん達は民間のクラブだと、少々多額でも、それが当たり前と思っ

ているけれど悪く言えば、コミスクが子守代わりにさせられていると思うときがあります。低学年時にコミスクやスポーツクラブに入っている場合、高学年になると塾等で止めてしまう。

橋本部長 子どもの居場所ですね。

野島委員 ほんとに、子どもの居場所です。ミニバスケットなどは低学年が多いので、バスケットを教えながら子守をしているようですよ。

井原委員 私もボランティアで指導しておりますが、試合になれば朝5時半集合で遠征して、帰りは午後9時・10時ということもありますし、すごく寒い中、又暑い中で指導していますが、コーチとか指導者への謝金とかを充実していただくことが必要ではないでしょうか。基金から出せないというお話があるかもしれませんが、財源を潤沢にすることを考えていく必要があると思います。

野島委員 月500円で毎週の指導などどこにも無いのだからそこを考えてほしいのですが、値上げを会議にかけても賛成を得られないのが現状です。かといって、朝日ヶ丘には小学1・2年生対象の囲碁クラブがあるのだけれど、このクラブは最初から会費が少し他クラブと比較すると高いのだけれど、保護者からは文句が出ないのです。1回千円です。

花木委員長 クラブの存在そのものが地域の活性化に繋がっていることが目に見えてくると、地域も協力してくれるということもあるでしょうけど、もともと、役員だけが主体になって動いているだけだから、情報があまり外へ出てこない。それが、こういうふうにスポーツクラブ21の活動実績が地域活性化に効果があったと結果が出てくると、地域の住民からのバックアップが出てくると思うのですがそういう結果が出たデータはないですか？

野島委員 僅かなことですが、野球で言えば、お父さんコーチがおられるが、元々お父さんは学校に関わっていなかったのに、わが息子が野球クラブ入るということでお父さんもコーチで入ってこられたら、コミスクやスポーツクラブのイベントに参加してくれるし、お手伝いもしてくれるので、そういうところでは良かったかなと思います。イベントをした時に大勢の方が参加してくれていることに結びついているので、良かったかなと思います。

育成チェック表の住民の意識の欄に書きましたが、子どものスポーツ活動やコミスク活動をとおして、防災訓練などにも家族で地域活動に参加していることがよかったと思っています。

橋本部長 朝日ヶ丘は活気にあふれている。

野島委員 あるイベントで、前回まではチラシを持参しなくてもお餅をもらえたのですが、今回はイベント参加促進のためのチラシとお餅と交換ということをチラシに載せたら、900人も参加があった。チラシの効力もすごいと感じた。

花木委員長 進め方によって、参加人数がかなり変わるのですね。そんなに差がでるということは良い面をスポーツクラブが共有していくことが必要かと思います。うちのスポーツクラブはこういう方法で実行したら、こんな成果が出たというような情報交換が必要ではないですか。

野島委員 各スポーツクラブの代表者の方達は、皆さん長い間活動しておられ、長いので皆さんご自分の中でポリシーを持っておられる。もっとスポーツクラブ21の中で情報交換が必要だと思いますが、自分達のクラブが一番良いと思われるようですので、他クラブの話聞いてそれを参考にしようとはあまり無いのではないかなと私は思います。他クラブの8人の代表者には失礼ですが、私はそう思いますが、行政から見ておられてそういうことはありませんか？

橋本部長 各クラブは自立しておられる。画一してはできない部分があるので、クラブによって力の要れどころが違ったりするので難しい。やはりポリシーがあるとかしっかりした考えを持っておられる。

野島委員 井原委員が言われたように、コーチ・指導者を育てるというのを、行政協力してもらわないといけないわけで。いまは無償でしているが、若いコーチを育てようと思ったら、やはり援助が必要ではないですか？といことです。

橋本委員 権藤君がスポーツリーダー認定講習会などを実施してくれているんですね。今言った金銭的な面がね。

権藤課長補佐 今言っておられた援助とは、金銭的な面ですか？

野島委員 そうです。それしかないですよ。

権藤課長補佐 それは、お礼を出すという意味ですか？どういう意味ですか？

野島委員 簡単にいうと、お礼かも知れないけれど、お父さんコーチは子どもいる間は一緒に出来るからそれだけでいいとおっしゃる。それはそれでよいが、コーチの中には自分の子どもが参加していなくてもコーチとして来ておられる方で自分や家族の時間を犠牲にして専念してコーチをしてくださっている方に少しでも謝金を渡したい。井原委員はどう思われます？

井原委員 私が思うに、その謝金は、受益者負担で会員から支払うべきだと思います。

私も実際ボランティアコーチを長年やっています、今プロとしてもコーチをしています、やっている情熱とか条件とか質は変わらない。種目クラブにはコーチとしてプロ意識を持っていらして、中にはすごい方も居るし、情熱を持ってレベルの高い学習をされている方もいるので、どちらかというとも質の高いサービスに対して受益者負担での謝礼が必要であろうと思う。

野島委員 野球は月2千円集めている。コーチ謝金は無料です。十何人分に渡そうと思ったら、いくら集めたらよいのでしょうか。2千円の会費は遠征に行ったり、合宿に行ったりする費用が含まれていないので、そのたびにお金を払わなければならないことが親の負担なのです。1年間トータルしたらすごい金額になると親は言う。その上にまだ出せというのでしょ。それは出るかな？と思う。受益者負担が必要とは十分に解っているのですよ。1人2千円ですから、もし子どもが3人おれば毎月6千円必要なんですね。現在は遠征に行くときはコーチ負担分をスポーツクラブで補助している。その費用も保護者から出ない状況です。難しいですね、お金を徴収するのは

井原委員 遠征とか、合宿になると一万円は必要ですしね。

野島委員 親は子どもの遠征費用を出すのが精一杯なので、コーチの費用の一部をスポーツクラブで負担している。お金を集めるのは難しいです。

井原委員 朝日ヶ丘は先ほども言っておられましたが、後継者を育てておられるので、問題は無いと思うのですが、他のスポーツクラブ21では、代表者の後継者がいないということをよくお聞きします。後継者の問題、それと指導者・コーチの問題、会費等の経費の問題、会員を増やしたいが、施設の関係で増やせないという問題 大変な問題がまだ多く残っていますね。

花木委員長 体育協会も指導者育成についての問題はあります。時間とお金がかかりますので、なかなか資格を取りに行けないので、各種目も指導者不足に悩んでいます。

井原委員 そですね。私も資格を取るときにはかなりの時間を要しました。働いている方だと取りにくいでしょうね。

橋本部長 話はつきませんが、時間がありませんので、次ぎに進めさせていただきます。

事務局 それでは、「スポーツクラブ21ひょうご」阪神南連絡協議会の活動報告をさせていただきます。

平成20年度は5回開催されました。5月30日、7月15日、10月3日、

12月19日，平成21年3月18日です。

第1回目は，平成20年度の実施される事業について及び県連絡協議会への会費の納入についてを話し合い，阪神南連絡協議会規約に会費の納入についての条文をいれることに決定しました。

第2回目は全県連絡協議会の平成20年度予算，事業について，また阪神南地区交流フェスティバル，クラブアドバイザーについて話合われました。

第3回目は阪神南交流フェスティバルの開催当日の動きや，阪神南地区からの全県交流フェスティバルスポーツ大会参加者を決定した。

第4回目は阪神南地区交流フェスティバルの事業・決算報告，全県クラブサミット，全県交流フェスティバルスポーツ大会の報告があり，各市連絡協議会の情報交換が行われた。

第5回目は平成21年度の全県連絡協議会の事業，予算についての協議が行われました。

全県連絡協議会の活動については，第1回目の理事会には平成19年度の芦屋市連絡協議会会長の若林さんが出席，第2回目からは平成20年度の会長である野島さんが理事として出席されました。

第2回目の理事会が6月16日に開催され，平成20年度の役員について，予算について，交流フェスティバルについて協議されました。

第3回目は10月31日に開催され全県サミットでのアンケートの集約結果やスポーツ交流大会について協議されました。以上です。

花木委員長 ありがとうございました。何かご質問はありますか。無いようですので，それでは事務局へお返しします。本日はありがとうございました。

橋本部長 貴重なご意見交換をありがとうございました。

意見をお聞きして，解決が難しい問題が多いなど，複雑な気持ちです。スポーツ指導者，コーチの育成をしていくことも必要だと思います。これからもいろいろな立場からご意見をいただきたいと思います。